



発信 No.2026-12
2026年8月18日
学校法人 大正大学

大正大学地域構想研究所シンポジウムを開催

賢く縮むまちづくり～地域で進むスマートシュリンク～

大正大学（学長：神達知純、所在地：東京都豊島区）地域構想研究所は、2026年9月1日（火）にシンポジウム「賢く縮むまちづくり～地域で進むスマートシュリンク～」を開催します。

人口減少や少子高齢化が進む中、人口が減少しても社会機能を維持し、住民のウェルビーイングを向上させるための方策を考えることが重要となります。

本シンポジウムでは、「スマートシュリンク」をテーマに、本学教員による基調講演や朝日新聞社による調査報告をはじめ、各自治体での先端的な取り組み事例を紹介するとともに、少子高齢化社会における人口減少下、地域の課題に対峙しつつ、地域社会の存続と自治体の機能維持につなげることなど、地域の将来について、登壇者の方々に座談会形式で語っていただきます。

大正大学地域構想研究所シンポジウム

主催：大正大学地域構想研究所
共催：朝日新聞社

参加費
無料
事前申込制



賢く縮むまちづくり
～地域で進むスマートシュリンク～

2026年
9月1日（火）
14:00～17:00（開場13:30）

会場 大正大学 8号館1階 ラーニングコモンズ
（都営三田線「西巣鴨駅」徒歩2分）

ご挨拶

当会は、進めることができない人口減少に対応するには、人口が減っても社会機能を維持し、住民のウェルビーイングを向上させるための方策を考えることが必要です。このスマートシュリンクを進めるには国の後押しや指針が必要との声も聞かれますが、そうではなく住民のみなさんの理解と協力を得て、主体的、自主的に取り組むのが本来のスマートシュリンクです。このシンポジウムでは、こうしたことも含めてスマートシュリンクについて考えてみたいと思います。

お申し込み

右記QRコードまたは下記URLよりお申し込みください。
<https://chikouken.org/topics/news/18425/>

申し込み締切日
2026年8月24日（月）

※定員に達し次第、受付を終了いたします。

※講演タイトル等は、変更となる場合がございます。ご了承ください。

プログラム

14:00	開会挨拶	大正大学地域構想研究所 所長 片山 善博
14:10	基調講演 「人口減少時代の日本経済・地域」	大正大学地域構想研究所 客員教授 小峰 隆夫
14:30	調査報告 「8がけ」化する社会 全国知事アンケートから見たもの	朝日新聞社「8がけ社会」取材班 記者 羽賀 和記氏 記者 加治 隼人氏
14:50	事例紹介	
	① 《高知県》 高知県の挑戦 ～人口減少社会に挑み、「賢く縮む」4Sプロジェクト～	高知県 知事 濱田 省司氏
	② 《南伊豆町》 入間地区の漁業集落排水事業の転換について	静岡県南伊豆町 町長 岡部 克仁氏
	③ 《日南町》 中山間地域のモデルを創る“創造的過疎”のまちづくり	鳥取県日南町 町長 中村 英明氏
16:00	パネルディスカッション 少子高齢化社会における人口減少下、地域の課題にどう対峙し立ち向かうかなど、地域の将来について自治体首長をお招きして座談会を行います。	
17:00	閉会挨拶	大正大学 理事長 柏木 正博 （大正大学地域構想研究所 相談役）
17:30	情報交換会 （自治体関係者対象）	時間：17:30-19:00 場所：大正大学5号館8階 舞台食堂

アクセス

大正大学 8号館1階 ラーニングコモンズ
東京都豊島区西巣鴨3-20-1

- 都営三田線「西巣鴨駅」徒歩2分
- 都電荒川線「池手駅」徒歩7分
- JR東武線「池袋駅」徒歩10分

※公共交通機関をご利用ください

お問い合わせ先

大正大学地域構想研究所
〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1
TEL：03-5944-5482（直通）
E-mail：chikouken_office@mail.tais.ac.jp

地域構想研究所シンポジウム「賢く縮むまちづくり～地域で進むスマートシュリンク～」チラシ





▼イベント概要

- 【日 程】2026 年 9 月 1 日（火）14：00～17：00（開場 13：30）
【場 所】大正大学 8 号館 1 階ラーニングコモンズ（東京都豊島区西巣鴨 3-20-1）
【参 加 費】無料
【参加方法】下記の URL もしくは二次元バーコードよりお申込みください。

<https://chikouken.org/topics/news/18425/>



【申込期限】2026 年 8 月 24 日（月）

【主 催】大正大学地域構想研究所

【共 催】朝日新聞社

【当イベントの問合せ先】

大正大学地域構想研究所 <https://chikouken.org/>

T E L：03-5944-5482 E-mail：chikouken_office@mail.tais.ac.jp

▼当日のプログラム

① 開会挨拶

地域構想研究所 所長 片山 善博

② 基調講演

「人口減少時代の日本経済・地域」

地域構想研究所 客員教授 小峰 隆夫

③ 調査報告

「8 がけ」化する社会 全国知事アンケートから見たもの

朝日新聞社「8 がけ社会」取材班

記者 羽賀 和紀氏、記者 加治 隼人氏

④ 事例紹介①

《高知県》「高知県の挑戦 ～人口減少社会に挑み、「賢く縮む」4S プロジェクト～」

高知県 知事 濱田 省司 氏

⑤ 事例紹介②

《南伊豆町》「入間地区の漁業集落排水事業の転換について」

静岡県南伊豆町 町長 岡部 克仁 氏

⑥ 事例紹介③

《日南町》「中山間地域のモデルを創る ” 創造的過疎 ” のまちづくり」

鳥取県日南町 町長 中村 英明 氏

⑦ パネルディスカッション

高知県 知事 濱田 省司 氏

静岡県南伊豆町 町長 岡部 克仁 氏

鳥取県日南町 町長 中村 英明 氏

地域構想研究所 客員教授 小峰 隆夫

地域構想研究所 所長 片山 善博（司会進行）

⑧ 閉会挨拶

学校法人大正大学 理事長

地域構想研究所 相談役 柏木 正博



◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正 15（1926）年の創立時に掲げた「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。「智慧と慈悲の実践」は仏教における菩薩の生き方を表したもので、菩薩とは「自らの修行の完成と衆生の救済を志す人」を意味します。本学では、このような理念の下に〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4 つの人となる」を掲げています。これまでの歩みを礎に、2026 年の創立 100 周年を「第二の開学」ととらえ、さらなる教育研究活動を展開しています。公式ウェブサイト：<https://www.tais.ac.jp/>

◆学部・学科

仏教学部	仏教学科
文学部	日本文学科・人文学科・歴史学科
人間学部	人間科学科・社会福祉学科
臨床心理学部	臨床心理学科
表現学部	表現文化学科・メディア表現学科
地域創生学部	地域創生学科・公共政策学科
情報科学部	グリーンデジタル情報学科・デジタル文化財情報学科

●取材に関するお問い合わせ

大正大学・法人本部 法人運営推進室（広報担当）

取材依頼はこちらからお願いいたします：<https://www.tais.ac.jp/user/press/>

電話：03-5394-3025（直通） E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp